ワンヘルス・アプローチによる動物疾病対策事業

【令和６年度予算概算決定額　55（60）百万円】

＜対策のポイント＞

WOAH、WHO、FAO及びUNEPの４国際機関（Quadripartite）が連携して、動物・人・環境の健康に関する分野横断的な課題に取り組むワンヘルス・アプローチの考え方の下、アジア太平洋地域における人獣共通感染症対策、抗菌剤の適正使用等の薬剤耐性（AMR）対策、各国の獣医組織能力等の強化等の取組を支援します。

＜政策目標＞

〇アジア太平洋地域における人獣共通感染症対策、薬剤耐性対策等の推進・支援による我が国への侵入リスクの低減
〇我が国の畜産物の安定生産や輸出促進等に貢献

＜事業の内容＞

ワンヘルス・アプローチによる人獣共通感染症対策等の推進　55（60）百万円

１．アジア太平洋地域における人獣共通感染症対策及び薬剤耐性対策の推進

① 近年、世界中で前例のない感染拡大が続き、厳重な警戒が必要な**鳥インフルエンザの対策を推進**するため、**各国の発生情報の共有や、発生予防・まん延防止対策の技術的検討**のためのワークショップの開催等を行います。

② **狂犬病対策を推進**するための対策会議や啓発活動等を行います。

③ **新型コロナウイルス感染症など野生動物の関与が疑われる人獣共通感染症対策を推進**するため、**実態調査等**による情報収集や**関係部局等の連携構築・強化**のためのワークショップ等を行います。

④ 各国の**薬剤耐性対策の実態把握、啓発活動、各国の国別行動計画に基づく取組の効果的な実施の支援**のためのワークショップ等を行います。

２．アジア太平洋地域における獣医組織能力等の強化及び維持

① 発展途上国を中心に、**獣医組織能力の客観的評価**やそれに基づく制度改善並びに**組織のキャパシティビルディング**のためのワークショップの開催等を行います。

② 各国の**診断技術等の向上のための技術協力及び技術指導**を行います。

３．専門家派遣

事業を推進するため、必要な専門家の派遣を行います。

＜事業の流れ＞

国 → 拠出金（日本（100%））→ 国際獣疫事務局（WOAH）

＜事業イメージ＞

ワンヘルス（One Health）

動物、人、環境の３分野が連携して、健康に係る重大な脅威・課題に対処

WOAH、WHO、FAO及びUNEP (Quadripartite) の方針に基づき、アジア太平洋地域においてWOAHが主導するワンヘルスの活動を支援

人獣共通感染症対策

・世界中で猛威を振るう鳥インフルエンザの発生予防・まん延防止対策の推進
・2030年までに犬由来の狂犬病を撲滅する世界目標(Zero by 30)に基づく狂犬病対策の推進
・新型コロナウイルス感染症等、野生動物の関与が疑われる人獣共通感染症への対応

（出典：WOAH）

薬剤耐性対策

各国が策定した薬剤耐性対策の行動計画に基づく対策の推進

・普及啓発活動
・抗菌剤使用量の調査 等

（出典：WOAH）

獣医組織能力等の強化

客観的評価、制度改善、診断技術向上のための技術協力 等

動物及び人の衛生水準の向上、安全な畜産物の安定供給・輸出促進

［お問い合わせ先］（１）輸出・国際局新興地域グループ　（03-3502-5913）
（２）消費・安全局動物衛生課　（03-3502-8295）